



さぽナビ

第15号 2012年 3月発行

平成23年度 能代市市民まちづくり活動支援事業



採択団体による報告と交流のつどい

活動資金以外にも効果

今年度4度目となる登録団体交流会が12日、市勤労青少年ホームで行われました。今年度、能代市市民まちづくり活動支援事業に採択された3つの登録団体から、市民のためにどのようなことができたのか、活動経過と成果を報告していただきました。

まず、昨年9月に国際盆踊り大会を実施した、のしろ日本語学習会（北川裕子代表）から、補助金を利用して「補助金事業になったことで市の広報誌や新聞紙上に取り上げられ、多くの市民に日本語学習会があることや、外国人と交流できる誰でも参加可能な盆踊りがあることを理解してもらったことができた」と財源面のみにとまらな

主催側の期待を超える貴重な体験談が寄せられた



昨年5月には当センター主催で事業説明会を開催



い効果について言及がありました。続いて、「なつだーまつりだ！ チョコレコレコレ！」、「おーい！芸術のあきですよー」、「昭和のお正月」と3回にわたり、子どもたちにさまざまなジャンルの芸術を体験してもらう機会を設けている、子どもの芸術体験広場実行委員会（大山博子代表）からは、企画から実施にいたるまでの過程について触れ

「一度みんなで考えた上で、事務局が申請書を書いている。講師についてはできるだけ市民の中から発掘するようにしている。参加者には必ずアンケートをとって次回に活かしている」と活動を通して大切にしていることを話していただきました。

また、歌と踊りやこ当地グルメで親子が楽しめるイベントを企画し、昨年10月に実施した、風の松原フェスティバル実行委員会（佐藤智一代表）から「若い人が主体となってできるイベントを実施したかったが、想定外の収入不足が生じた。継続するためには安定した収入を得るためのモデルを確立しなければならぬ」と収支バランスをとる難しさを課題として挙げていました。

質疑応答・意見交換では、初めて市民活動に関する助成金を申請し採択されたという団体から、申請書を記入していくこと、これまでの活動を振り返りながら総括することができたという話や、申請書を作成させるために市役所や県地域振興局、あるいは当センターに足しげく通うことで、それぞれの仕事以前よりわかるようになったという感想が出されました。今回の交流会を受け、当センターとして助成金申請時の助言など相談機能の強化はもちろんのこと、登録団体の皆さまが事業を実施した経験から得られた知恵を蓄積し、さらにこれを還元していく機会の必要性を強く認識しました。

センターからのお知らせ

当センターをご利用の皆さまへ

開館時間が変わります

4月2日より当センターの開館時間を

午前10時～午後7時

に変更させていただきますことになりました。

登録団体をはじめ市民活動団体の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

つきましては、これを機に職員一人ひとりの資質向上、利便性の向上、情報の積極的な発信など、さらなるサポート体制の充実をはかるよう努めてまいります。

今後とも、能代市総合計画「みんなでつくるわのまち能代」に「市民の活動を地域の力につなげます」と掲げられているとおり、協働によるまちづくりの推進のため、日々の業務に取り組んでまいりますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



市民活動のための助成金情報

福祉

高齢化社会が急速に進むなかで、高齢者福祉の重要性がますます高まっていますが、高齢者が住みなれた街で地域の住民とともに安心して生活することができるよう、地域住民・ボランティアによる高齢者のための福祉活動の活発な展開が求められています。この助成金は、地域に根ざした高齢者のためのボランティア活動を奨励するために助成するものです。

制度名：老後を豊かにするボランティア活動資金

対象団体：地域社会で高齢者のための活動をすすめている幅広いボランティアグループ（住民参加型在宅福祉サービス団体等を含む）で、次の要件を満たすもの。（１）ボランティア数10人～50人程度。（２）結成以来の活動実績2年以上。

対象事業：在宅および施設等いずれの場所でのボランティア活動であるかは問いません。ボランティア活動に直接使用する用具・機器類の購入に限定いたします。（除く材料費）

（１）高齢者の日常生活を援助するボランティア活動 食事サービス、健康づくり、友愛訪問等の生活援助活動に必要な機材等 （２）高齢者の生活環境を良くするボランティア活動 高齢者宅の除雪作業活動、家屋の修理活動、植木の手入、清掃活動等に必要な用具・機材等 （３）高齢者のレクリエーション等を豊かにするボランティア活動 レクリエーション等の活動に必要な楽器・ゲーム機器・拡声器等用具・機材 （４）高齢者と他世代との交流を図るボランティア活動 伝統芸能継承等の活動に必要な用具・機材等

※継続したボランティア活動が可能となるものを優先します。※一般的な運営経費（事務経費等）の補填、研修事業に関する経費等は対象となりません。

助成金：助成金額は、1グループにつき10万円を限度とし、申請内容を検討したうえ、決定。助成グループの数は、全国から計140グループ程度を予定。

問合せ：（財）みずほ教育福祉財団 福祉事業部長 羽鳥光秋

TEL.03-3596-4532 FAX.03-3596-3574

関連URL：財団法人みずほ教育福祉財団

<http://www.mizuho-ewf.or.jp/>>助成事業



この他にも助成金情報がありますので、支援センターまでお問合せください。

4/7

わいわいひろば 忍者でおなじみのアフタフ・バーパンがやってくる みんなであそぼ！

お昼ごはんをいっしょに作って、食べます。地元のみなどと、よそから能代山本地域に引っ越してきた人たちがあそんだり、おしゃべりしたりして交流できる場です。お友だちもさそって、気軽にあそびに来てください。

日時：4月7日（土） 11:00～14:30

場所：能代山本広域交流センター

持ち物：のみもの、あせふきタオル

定員：30人 しめきり4月3日（火）

参加費：250円（昼食代、大人子ども同一料金）

問合せ：能代おやこ劇場

TEL.090-7566-4197（田中さん）

090-5832-0303（菊池さん）



4/14

Have Fun English!主催 春のイースターイベント

春ももうすぐですね！そこで、待ち遠しい春を楽し

むイースターイベントを開催します。イースターにちなんだ言葉をゲームで楽しみながら、学んでみましょう！イギリス人のカール先生、アメリカ人のジョナサン先生と親子で積極的に交流を深めていきましょう。ぜひ、お気軽にご参加ください。天気が良い場合は、屋外でエッグハンティングをする予定です！

日時：4月14日（土） 10:00～11:30

場所：能代山本広域交流センター

定員：定員になり次第締め切ります。お早めに申し込みをお願いします。

参加費：800円

申込・問合せ：M's Terrace English Club（エムステラスイングリッシュクラブ）

TEL.0185-74-8258（石崎さん）



イベントやセミナーなど登録団体の皆さまの活動を情報誌「さぼなび」、ホームページ、施設内掲示板にお寄せください。